

平成19年度 事業報告書

特定非営利活動法人飯能市体育協会

1. 事業実施の状況

平成19年3月2日に特定非営利活動法人として発足し、4月1日付で事務局を教育委員会体育課より引き継ぎ、法人として初年度の事業を実施してきた。

初年度であり事業内容としては前年の任意団体としての体育協会の事業内容と類似の計画となつたが、新しい事業として物品販売事業が加わり、ダイドードリンコ（株）と自動販売機による飲料水の販売契約を締結し、8月より販売開始となった。

運動面では健康体力づくりを主眼とした各種の活動が活発になっており、関連して「はんのう生活祭、西川材フェア」に併せ開催された森林文化都市ウォークの開催に協力した。平成20年度からは同大会を健康ウォーキング大会とし、受託事業として主催していくことになった。

また、平成20年度は市体育施設への指定管理者制度導入の方針が市よりだされており、体育協会としても指定獲得に向けて取組みを強めているところである。20年度に向けて新規事業の策定、組織改定を含めた体制の強化策等の準備を進めてきた。

2. 事業の実施に関する事項（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	実施結果
市民スポーツ生涯スポーツの普及推進事業	競技団体・地区体育協会活動支援	通期	市内	支援金、競技団体50,000円×26団体 地区体育協会40,000円×9団体
	スポーツ少年団活動支援	通期	市内	支援金、団活動990,000円、 友好都市交流事業200,000円
	スポーツ指導者協議会活動支援	通期	市内	スポーツ指導者協議会100,000円 中学校体育連盟20,000円
	健康体力づくり事業	通期	市内	10月14日森林文化都市ウォーク 開催に協力
	飯能新緑ツーダーマーチへの協力	5月19日 20日	市内	第5回大会実施、参加人員15,235名 19日7,087名、20日8,148名
	奥むさし駅伝競走大会への協力	1月27日	市内	第6回大会実施、高校の部39チーム参加 一般の部135チーム参加
スポーツ教室及び大会等開催事業	スポーツ教室の開催	通期	市内 体育施設	15教室について実施、延参加人員 1,956名、助成金：1教室20,000円
	市民体育祭の実施	通期	市内 体育施設	25競技団体、6地区体協が大会実施 各大会に開催事業費支給1,546千円
	奥武蔵中学校駅伝競走大会の開催	12月1日	宮沢湖 周回コース	第50回大会実施、延参加人員946名 (男子55チーム、女子42チーム)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	実施結果
スポーツに関する調査・研究及び広報活動	体育協会広報紙の発行 ニースポーツについての調査研究	9月1日 通期	法人事務所 法人事務所	9月1日「躍動はんのう」第2号発行 29,000部、市内全戸配布 「スポーツ吹き矢」について体育指導委員協議会と協力し各地区体協で実施出来るか調査。
功労者等表彰事業	本市の体育・スポーツ振興と育成発展に貢献、功績のあった個人及び団体の表彰	3月16日	市民会館	3月16日表彰式実施、受賞者243名 東洋大学陸上競技部監督川嶋伸次氏による記念講演会を行う。
体育施設の管理運営に関する事業	公共体育施設管理受託に向けた指定管理者制度の研究	通期	法人事務所	9月26日11月22日坂戸市教育委員会にて研修、H20年2月26日草加市体育協会にて研修、延6回委員会等にて指定管理者制度について調査する。

(2) その他の事業

	事業内容	実施日時	実施場所	実施結果
物品販売業	事業開始に向けた業者決定	8月8日 8月29日 8月30日	阿須運動公園 施設2ヶ所 公民館 8ヶ所	H19年5月8日業者アド・リク(株)と契約締結、自動販売機10台の設置決定 8月中旬に10台設置完了する、